



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリーに輝きを」 Light Up Rotary

2014-15年度 RI会長/ゲイリーC.K.ホアン RI.D2590ガバナー/大野 清一 横浜旭RC会長/増田嘉一郎

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日/12時30分~1時30分



2015年4月15日 第2194回例会 VOL. 46 No. 38

- 司 会 副SAA 二宮麻理子
- 開会点鐘 会 長 増田嘉一郎
- 斉 唱 手に手つないで
SL 秋内 繁

■出席報告

会 員 数	34名	本日の出席数	23名
本日の出席率	85.18%	修正出席率	92.59%

■本日の欠席者

松本、太田（幸）、佐藤（真）、二宮（登）

■皆出席者表彰



青木 邦弘会員 7年

■会長報告

1) 4月11日のガールスカウトの清掃奉仕は、残念ながら雨天のため中止となりました。年々ゴミの量は減ってきております。それでもガールスカウトが継続しているということは、勿論子ども達に奉仕ということをお教えることが

重要な目的ではありますが、やはりガールスカウトも、地域へアピールして、子どもの入団者を増やそうということではないかと思ってみております。当クラブも会員増強の一環としたいとも考えましたが、土曜日の午前中で人通りが少なく、アピールとしての効果は期待できそうにもないです。今年度当クラブの国際奉仕委員会が計画したもちつき大会には、ガールスカウトも奉仕して協力してくれました。友好団体とは、お互いのプロジェクトと協力し合うというお付き合いも、必要ではないかと思えます。そのためにも、このプログラムは、継続していく意味があると思っております。

2) 4月20日は、二十四節気の6番目穀雨となります。穀物をうるおす春雨が降るころという意味です。この時期は、田畑が作物の成長に欠かせない雨で田畑が潤っており、種まきを始めるのに適した時期です。変わりやすい春の天気もこの頃から安定し、日差しも強まってきます。穀雨の終わる頃、立夏の直前が八十八夜です。

3) 地区では、会長エレクト研修 (PETTS) や次年度のための地区研修・協議会も終わり、当クラブでも、今晚は次年度第1回クラブ協議会が開かれます。先週は、今年度最後のクラブ協議会も開かれました。次年度への動きが、ひしひしと迫ってきます。会員の中には、

今年度の活動を終えたと、一息ついていられる方もいらっしゃるのかもしれませんが。しかし、SAA やクラブ奉仕委員会関係の、出席、会報、親睦、雑誌、会員増強・職業分類、会員選考、プログラム、研修・ロータリー情報・広報・IT 委員会そして、インターアクトクラブを抱える青少年奉仕・インターアクト委員会、米山奨学生を迎える米山奨学金委員会、ロータリー財団奨学生を送り出すロータリー財団委員会等多くの委員会は、まだまだ最後の例会まで、役務があります。まだ2ヵ月半残っております。最後までよろしくお願い致します。会長・幹事も、本日の細則改正検討ワーキング・グループの会合から、クラブ細則改正へのスケジュールが始まります。気を引き締め直して残る期間頑張っていくつもりです。

■幹事報告

1) 例会変更のお知らせ

○横浜瀬谷ロータリークラブ

日時 4月17日(金)移動例会

点鐘 18時15分

第5グループ7クラブ合同例会

場所 新横浜国際ホテル

日時 5月1日(金)休会

5月22日(金)例会時間 点鐘11時30分

救急救命実技研修

場所 瀬谷消防署

5月29日(金)移動例会

○横浜保土ヶ谷ロータリークラブ

日時 4月28日(火)夜間移動例会

点鐘 17時30分

場所 レストラン 味蕾亭

日時 5月5日(火)→祝日休会

○横浜あざみロータリークラブ

日時 4月15日(水)→17日(金)

7クラブ合同例会

点鐘18時15分

場所 新横浜国際ホテル南館2F チャーチル

日時 4月29日(水)休会

日時 5月6日(水)休会

■親睦委員会

市川 慎二

岩沼 RC 友好クラブ委員長 大友浩幸様より
6月13日(土)・14日(日)の一泊二日の親睦旅行の日程について

6/13(土)

・防災協定書の調印式

・宿泊 秋保温泉 ホテル ニュー水戸屋

25名予約(白梅亭)

一泊二食 ¥15,270円+飲物 ¥2,700円

合計 ¥17,970(税込)

・仙台駅 15時お迎えバス有り

14:40 仙台駅東口通路集合

*13日は、仙台市内観光をお考えの方は、早めにおでかけいただき指定時間まで観光頂ければと思います。15時お迎えですので、ホテル到着は、15時40分頃となります。18時宴会開始まで、ゆっくりと温泉に浸かっていたり、温泉街の散策などされたらと思います。

6/14(日)

Aグループ →復興地見学(タクシーなど)

Bグループ→親睦ゴルフ

■ニコニコBOX(会員敬称略)

増田嘉一郎/①佐藤青少年インターアクト委員長、ガールスカウトの清掃奉仕中止のご手配、有難うございました。②福村さん、卓話楽しみにしています。

漆原恵利子/福村さん、卓話楽しみです。よろしくお願いいたします。

福村 正/本日、卓話を担当させていただきます。宜しくお願いします。

吉原 則光/福村さん、本日の卓話楽しみです。よろしくお願います。

安藤 達雄/福村さん、本日は卓話よろしくお願います。

関口 友宏/妻の誕生祝に、きれいな花を頂きありがとうございます。

佐藤 利明/①漆原様、保土ヶ谷法人会に入会していただきまして有難うございました。

②福村様、卓話楽しみにしています。

二宮麻理子/福村さん、卓話楽しみにしています。

新川 尚/福村さん、卓話宜しくお願い致します。

市川 慎二/①福村さん、卓話楽しみにしています。②兵藤先生、料理教室の写真をありがとうございます。

青木 邦弘/皆出席を頂きました。

鈴木 茂之/①春というのに、寒暖の差がありますが、皆さん身体を気をつけて下さい。

②福村さん、卓話楽しみですよろしくお願います。

北澤 正浩／福村さん、卓話楽しみにしております。

杉山 雅彦／①皆様、寒い日がまだ終わっていませんが、カゼなどひかれません様に。②福村会員、卓話宜しくお願いします。

田川 富男／福村さん、本日の卓話、よろしくをお願いします。

後藤 英則／福村さん、本日の卓話楽しみです。

安藤 公一／福村さん、卓話楽しみです。宜しくお願いします。

五十嵐 正／福村さん、先日はお世話になりました。本日の卓話、楽しみにしております。

秋内 繁／①鈴木さん、先日はお世話になりました。②福村さん、卓話楽しみにしています。

■卓話「私のロータリーライフ」 福村 正



今日は私が当番の一般卓話ですが、再入会させていただいた頃とは会員の顔ぶれも大分変わっておりますので、イニシエーションスピーチみたいな感じで始めさせていただきます。

○自己紹介を兼ねて

生まれは根岸です。昭和43年、小学校入学の時に左近山団地が入居開始となり引っ越してきました。左近山小学校の最初の一年生となりました。今でも左近山団地に在住しているのは最早私一人かもしれません。中学、高校は新子安にある浅野学園という男子校です。大学と大学院は聖マリアンナ医科大学です。そこで内科を専攻しましたが大学院を卒業の年に父が急逝しました。辛くも学位は授与されましたが大学病院しか知らなかった医者が一夜にして町医者となったわけです。

幸いにも27年前の当時の医学部はまだのんびりしていて、ただ働きでしたが日中は病棟

の入院患者の診療や学生指導にあたり研究活動は夜間にやっていました。病院当直の夜に資料をあたり論文やレポートを書き、当直のない夜は動物実験やヒトの血液を使った実験をやる生活でプライベートの時間など全く無い日々でしたが臨床経験を積みながら研究活動をやれたのは幸運でした。研修医2年、大学院4年の都合6年が病院経験です。丁度バブルの真っ最中は下積み生活を送っていました。社会に出るようになったころはバブル経済が破綻し始めてバブルのウハウハを知らない一抹の悔しさはありました。今では町医者21年が主な経歴となっていますが母校の医学部の講師（非常勤）として学生の臨床研修を15年ほど前から受け入れています。

○ロータリーライフ

ロータリーに入れていただいたのは診療所を継いで数年経過した頃です。父がお世話になっていた縁で入れていただきました。時代でもありましようが当時の会は会員の皆さんも若かったし雰囲気は今よりかなりのんびりしていたような印象があります。入会後は何となく駆け出しのロータリアンとして過ごしておりましたが一度は多忙を理由に退会しました。確かに次第に多忙となっはいるのですが今の方が何倍も忙しいです。退会後はそれこそ地域医療にまい進しました。

私の診療所は外来診療と入院機能を併せ持つ内科有床診療所です。継いでからは今という訪問診療を旭区内で先駆け同時に訪問看護や訪問介護部門を増設しました。地域医療に関わる過程で医療というカテゴリーだけでなく地域住民の視点での情報発信や啓発活動の必要性を痛感し医療から出れない立場にもどかしさをつのらせていきました。そこで初めて地域におけるロータリークラブの有用性や地域における奉仕活動の意義を悟りました。幸運にも退会後しばらくして再入会のお誘いをいただいたときは即座にお受けしました。

○チャリティーコンサート

再入会后、何かしらの奉仕活動を考えていたときにタウンニュース紙に地元の左近山中学校の音楽部の生徒らが団地内の小さな夏祭りでベランダのようなステージで演奏した記事を見かけました。それを見たときにこの子たちに音楽室や体育館のようなステージでは

なく本物のステージに上げてあげたいなと思っていました。

その後に発生したのが3.11です。この年の6月からの斉藤会長と千葉幹事が理事会の席上でチャリティーイベントの意見募集をされたときに、かつてタウンニュース紙の記事を思い出し、左近山中学校を含む旭区全部の軽音楽部を持つ中学校、高校の生徒とロータリークラブ会員の有志によるチャリティーロックフェスを開催し合わせて募金を募り被災地支援に充てる企画を提案しました。この提案はその場で即採択され実行となりました。意見したら命令で返ってきたのでヘヴィメタルー筋30年の新川さんと動き出しました。

私は医者のかせに（だからこそ）数字には弱いので、今日にいたるまで細かな詰めは全て新川さんが取り仕切ってくれています。私としてはあつという間に4回もやったねという感覚ですが、新川さんにしてみればやっこさこぎ着けたといったところだそうです。この辺のところはそれぞれの音楽性にもダイレクトに表れています。

すったもんだの運営ではありますがやってみれば1回目から地域の生徒たちへの影響は予想外に大きく、まだ4回ですが今では彼らの大きな目標になっています。参加校も年々増え続けていますし昨年からは旭区の後援をいただけるようになり、今期は国際ロータリーから意義ある業績として評価いただけるようです。更にありがたいことに今回は地域の有志の方々、会社企業から多くの協賛を頂きました。お蔭で会の費用負担が激減し継続開催が可能となってきました。金食い虫の汚名返上といったところですよ。増田会長、ご安心ください。

今回のチャリコンでは左近山団地在住の姉妹が中学と高校の音楽部でそれぞれに出演し家族で大喜びな一日であったり初めのころに出た卒業生が後輩の応援に駆け付けたりと世代間交流の場ともなりました。チャリコンと同じ時期に組織化された災害復興支援委員会のパネルに見入る若者も増え、募金額も年々増額しています。将来は姉妹提携を結んだ岩沼RCとチャリティーコンサートのコラボレーションを目指しています。

当初は気付かずにいたことがあります。チャ

リコンが継続されることにより参加を目指す生徒達にとって大きな目標であることは彼らが年間を通じて常にロータリークラブの活動を意識してくれている事です。奉仕を声高に語ることなく、生徒たちがロータリーの奉仕の精神を意識してくれるようになりました。個人差はありますが学年が上がるにつれ、生徒たちの視野が広がっていることを実感しています。

○ロータリアンとして地域社会に生きる

ロータリークラブに入会してから今までの振り返ると視野が広がりました。今後も頑張っけて広げていきたいと考えています。チャリコンを立ち上げた経験から今では左近山団地内で商店街を中心とした町おこしにも関わるようになりました。自治会の活動にも参加しNPO法人の設立にも関わり副理事長として世代間の橋渡し役を担っています。

高齢化率において旭区は横浜市の中で2番目に高い区です。その中でも左近山地区は40.2%で群を抜いています。通常の対応では近い将来地域生活そのものが行き詰まります。行政は地域包括ケアとか多職種連携、住民参加型民民サポート、ボランティアの積極活用等の対応策を打ち出していますが言葉先行の感は否めません。鳴り物入りで導入された介護保険は改定毎に利用制限、実質的報酬減の傾向です。既に介護保険だけで高齢者を支え切れないことは誰の目にも明らかです。

また、地域での課題では高齢者対策に隠れてしまい、蔑ろになっているのが子供や子育て支援です。子供を持つ若者の世帯への支援も今後の課題です。少子高齢化社会という目には見えない津波が地域に襲い掛かっています。この難題にロータリアンとして立ち向かいたいと考えます。他国で流行していたポリオという難治性の伝染病を抑え込めた私達ロータリークラブにできない事は無いでしょう。

*お詫び

週報4/1(水)号第2192回例会が2091回となっております。お詫びして訂正いたします。申し訳ありませんでした。

■次週の卓話

4/29(水) 祝日休会 5/6(水) 振替休日

5/13(水) 職業卓話 市川会員

週報担当 杉山 雅彦